

### SEA JAPAN 2022で学生イベントを実施

当会は、4月開催の「SEA JAPAN 2022」において、日本財団の助成を受け、2回目となる「学生イベント」を2日間に亘り実施した。

当会では船用工業の周知と会員企業の人材確保につなげることを目的として、大学生に対する船用工業講義や船用工業説明会等の人材確保対策事業を実施している。本イベントは、各社が最先端の技術を用いた製品等を展示するSEA JAPANが、学生に会員企業が行っている技術開発等を紹介し船用業界に関心を持ってもらう絶好の機会ととらえ、人材事業を行っている海洋系、一般工学系の全国8大学の担当教授及び学生54名を招待し実施した。イベントでは、我が国海事産業や船用工業の現状と展望に関する講演会、海上保安庁の最新鋭の大型測量船「平洋」の見学のほか、展示会場でのスタンプラリーを実施した。

講演会では、当会安藤専務理事からの開会挨拶に続き、(株)商船三井 技術革新本部 技術部長の杉本 義彦氏から海事産業が社会に果たす役割とそこでの船用工業の重要性について、JRCS(株) 代表取締役社長の近藤 高一郎氏から他業界と比較した海事産業の立ち位置と今後の業界を支える若い方々への期待について講演した。続けて、業界の第一線で活躍中の若手・中堅社員として、ダイハツディーゼル(株) 技術統括本部 技術第二部の杉本 竜大氏と富士貿易(株) サプライネットワーク事業部・マネージャーの大原 俊幸氏から、自身の経験や業務内容、海事産業で働くやりがいについて講演した。質疑応答では、各社による最先端の取組等について多くの質問が挙げられるなど、学生の関心の高さが伺えた。

講演会終了後は、今回初の試みとして、メンバーズゾーン出展企業のうち希望のあった24社を対象としたスタンプラリーを実施した結果、学生が多くの会員企業ブースを訪問した。その際、学生は本イベント用に作成した名刺を利用し、企業と学生との間でリクルート情報等に関するネットワークを構築できるよう努めた。

さらに、海上保安庁の協力を得て、最新鋭の大型測量船「平洋」の学生向けの見学会を一般公開に先立って実施した。コロナ対策の関係で船室には入れなかったものの、甲板上船内各所にて、海上保安庁の職員から測量船の役割・機能のほか、自律型高機能観測装置(ASV: Autonomous Surface Vehicle)など海洋調査機器類の見学・説明を受けた。

二日目は、前日に引き続き企業ブースを訪問したのち、本イベントの締め括りとして正午から修了式を行った。修了式では、スタンプラリー参加企業から提供された記念品の抽選会を行い、提供企業の担当者から学生に対し記念品を手交した。

本イベントに参加した学生からは、「大学の講義で学ぶことのない実業の世界について知る良い機会となった。」、「船舶の知識に疎かったが、どの企業からも詳しい説明があり、様々なことを学べた。」等の感想が寄せられ、引率した教官からも「学生にも刺激になったようで貴重な機会だった」といった感想が寄せられた。

記

日 時：令和4年4月21日（木）～ 4月22日（金）

場 所：東京ビッグサイト各所

主 催：（一社）日本船用工業会

参加大学：東京海洋大学、東海大学、大阪公立大学、同志社大学、神戸大学、  
鳥取大学、高知大学、長崎総合科学大学

参加者数：54名（うち引率教員5名）

参画企業：スタンプラリー参加企業は別添のとおり。

内 容：

<4月21日（木）>

時間	実施概要
12:30-12:50	学生集合
13:00-13:15	オリエンテーション
13:15-13:20	開会挨拶
13:20-14:45	我が国海事産業・船用工業の展望に関する講演 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手船社による講演  「日本の海事産業の構造と、将来に向けた当社の取組み」  講演者：(株)商船三井 技術革新本部 技術部長 杉本 義彦氏</li> <li>・会員企業の経営層による講演  「なぜ、いま船のDXが熱いのか！」  講演者：JRCS(株) 代表取締役社長 近藤 高一郎氏</li> <li>・会員企業の若手・中堅層による講演  「船用ディーゼル機関機装設計業務のご紹介」  講演者：ダイハツディーゼル(株) 技術第二部機装第二グループ 杉本 竜大氏  「安全運航を支える国境なきサービスプロバイダー」  講演者：富士貿易(株) サプライネットワーク事業部 マネージャー 大原 俊幸氏</li> </ul>
14:45-16:00	SEAJAPAN会場企業ブース訪問(スタンプラリーを実施)
16:00-17:30	海上保安庁 測量船「平洋」の見学

<4月22日（金）>

時間	実施概要
10:00-12:00	SEAJAPAN会場企業ブース訪問(スタンプラリーを実施)
12:00-12:50	修了式（スタンプラリー抽選）解散
12:50-17:00	SEAJAPAN会場企業ブース訪問

以上

<我が国海事産業・船用工業の展望に関する講演>



当会専務理事 安藤による開会挨拶



講演会場の様子



(株)商船三井 杉本氏による講演の様子



JRCS(株) 近藤氏による講演の様子



ダイハツディーゼル(株) 杉本氏による講演の様子



富士貿易(株) 大原氏による講演の様子

<海上保安庁 最新鋭の大型測量船「平洋」の見学>



海上保安庁 最新鋭の大型測量船「平洋」



学生による船内見学の様子

<修了式>



当会専務理事 安藤による挨拶



会員企業による自社紹介の様子

【事務局連絡先】

(一社) 日本船用工業会 業務部 山内 湧登

TEL: 03-3502-2041 / Mail: [yamauchi.yuto@jsmea.or.jp](mailto:yamauchi.yuto@jsmea.or.jp)

学生イベント スタンプラリー参加企業

ID	ブース番号	会社名
1	6C-29	(株)IHI原動機
2	5D-18	かもめプロペラ(株)
3	6F-20	極洋電機(株)
4	6D-25	(株)ササクラ
5	6E-31	JRCS(株)
6	5E-25	(株)ジャパンエンジンコーポレーション
7	5H-24	(株)シンコー
8	6E-25	大晃機械工業(株)
9	5F-31	ダイハツディーゼル(株)
10	5B-19	(株)田邊空気機械製作所
11	6A-24	(株)鷹取製作所
12	5F-25	中国塗料(株)
13	5C-16	(株)帝国機械製作所
14	5C-31	ナカシマプロペラ(株)
15	5C-23	(一財)日本気象協会
16	6B-29	日本無線(株)
17	5B-31	BEMAC(株)
18	5D-25	(株)日立ニコトランスミッション
19	5J-29	富士貿易(株)
20	5H-25	三菱重工マリンマシナリ(株)
21	5C-22	山科精器(株)
22	5H-31	ヤンマーパワーテクノロジー(株)
23	5D-12	郵船商事(株)
24	6F-24	(株)YDKテクノロジーズ